

①大学（薬・香薬以外）

② 入試区分

I 期A日程

③ 出題科目

公共

④ 出題の意図

< 出題全体の意図 >

出題にあたっては、高校における公共の学びのなかから、法律、政治、経済分野およびそれらを支える思想から出題範囲が偏ることがないように配慮しつつ、以下の点が身についているかを問う問題を出題した。

- ・基礎的な知識が身についているか。
- ・単なる語句の暗記ではなく、社会問題の本質を理解し、社会における文脈の中において理解できているか。
- ・現代の社会情勢に対して、「公共」での学びを応用する能力があるか。

< 設問毎の出題意図 >

I では、自由権の中でも重要な意義を有する精神的な自由の重要性や保護のあり方、その限界を理解できているかを問う問題を出題した。

II では、政治過程における世論の意義と世論の形成に際してマス・メディアが果たす役割に関する理解を問う問題を出題した。

III では、日本における労働を取り巻く環境に関する知識を問う問題を出題した。

IV では、現代社会における金融および金融商品に関する仕組みについて理解しているかを問う問題を出題した。

V では、株式会社の仕組みや、その社会的な役割に関する基礎的な知識を問う問題を出題した。

VI では、直近の社会情勢の中で問題となっていた参政権・平等権、国際関係・協調、地球環境に関するキーワードをピックアップし、そのキーワードに関連する社会問題の形式的な理解ができており、その理解に基づいて現代社会の問題について分析する能力を問う問題を出題した。

公共

I 以下の文章を読んで次の問い（１～４）に答えよ。

精神的自由は、主に思想・良心の自由、信教の自由、表現の自由、学問の自由に分けられる。

このうち、信教の自由は、いかなる宗教を信じることも、あるいは信じないことも保障する自由である。また、日本国憲法20条は、この信教の自由を保障すると同時に、戦前に行われた神道の国教化と他の宗教に対する抑圧への反省から、^①政治と宗教の関わりを禁じる政教分離原則を定めている。もっとも、政教分離原則を前提としても、国や地方公共団体などの宗教と関わる行為がすべて禁じられているわけではないことには注意を要する。

表現の自由は、ある考えを話したり、書いたりして他人に伝える自由であり、^②自由権の中でも特に重要なものとして位置付けられている権利だが、ある表現行為が違法な行為をあおったり、他人の権利を侵害したりする場合には制限を受ける可能性がある点は他の権利と同じである。ただし、表現の自由に対する制限はよほど重要な目的と、そのための必要最小限の手段による場合以外には許されない。特に行政権が事前に表現の内容を審査して、ふさわしくないものの発表を禁じる（ A ）はおおよそ許されない。

表現は、見たり、聞いたり、読んだりする人がいて初めて意味があるため、自由に情報のやり取りができる必要がある。そこで、今日では、情報を受ける権利も憲法の保障する権利と考えられている。国や地方自治体を持つ政治や行政に関する情報は、広く人々に公開し、民主的に活用すべきだとして（ B ）が主張され、情報公開法や情報公開条例などが制定された。

1. 下線部①に関連して、政教分離について扱った裁判所の判断に関する記述として正しいものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- (ア) 空知太神社訴訟において、最高裁判所は、公有地を神社の敷地として無償で使用させた行為が政教分離に反しないと判断した。
- (イ) 津地鎮祭事件において、最高裁判所は、津市による神道方式の地鎮祭の実施が政教分離に反しないと判断した。
- (ウ) 愛媛玉ぐし料事件において、最高裁判所は、県知事による靖国神社への玉ぐし料の奉納が政教分離に反しないと判断した。
- (エ) 孔子廟事件において、最高裁判所は、那覇市が孔子廟の敷地として市有地を無償提供した行為が政教分離に反しないと判断した。

2. 下線部②に関連して、表現の自由が自由権の中でも特に重要な権利として位置付けられる理由として最も適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- (ア) 国家からの自由を確保するための唯一の手段であると考えられているから。
- (イ) 様々な意見が提示され、議論されることが民主主義の基盤を形成するから。
- (ウ) 現代の経済活動の発展には表現行為が必要不可欠だから。
- (エ) 資本主義によって生じる社会的弱者を救済する権利であるから。

3. 空欄（ A ）に当てはまる語句を解答欄に記入せよ。

4. 空欄（ B ）に入る語句として最も適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- (ア) 知る権利 (イ) プライバシーの権利
- (ウ) 自己決定権 (エ) 報道の自由

Ⅱ 以下の文章を読んで次の問い（１～４）に答えよ。

政治・経済・文化などの問題に関して、社会で一般に影響力をもつ意見のことを（ A ）という。政治家は、選挙の結果だけでなく、（ A ）も参考にして政策を考える。ただし、大衆の一面的な要望にのみ応じようとする傾向が強まり、選挙に有利な政策を大衆に迎合するかのよう提示して、支持を集めるようになると、いわゆる（ B ）とよばれる政治状況になる。

（ A ）の形成には、新聞やテレビなどの（ C ）が大きな役割を果たしている。このことは逆に、（ C ）自体が特定の（ A ）の形成を誘導したりすることによって、人々を操作する危険性があることも意味している。

こうしたなかで、私たちには批判的洞察力や、高い政治意識、さらには（ D ）とよばれる能力を養い、情報を適切に収集・選択しながら受け止めることが求められている。

1. 空欄（ A ）に入る語句として最も適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

(ア) 世論 (イ) 多数意見 (ウ) 既成事実 (エ) 社会意見

2. 空欄（ B ）に入る語句として最も適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

(ア) エリートイズム (イ) 平等主義
(ウ) 全体主義 (エ) ポピュリズム

3. 空欄（ C ）に入る語句として最も適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

(ア) ニュース (イ) マス・コミュニケーション
(ウ) ソーシャル・メディア (エ) マス・メディア

4. 空欄（ D ）に入る語句として最も適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- (ア) メディアリテラシー (イ) IT リテラシー
(ウ) ネットリテラシー (エ) ICT リテラシー

Ⅲ 以下の文章を読んで次の問い（１～４）に答えよ。

日本では、戦後、「終身雇用」、「企業別労働組合」とともに「（ A ）」という三つの特徴を備えた日本的雇用慣行が生まれたが、この雇用システムは岐路に立たされている。1990年代以降、グローバル化の波と長期の景気低迷によって、リストラの一環として雇用調整が行われるなど日本的雇用慣行は徐々に変化して、雇用の流動化が進んでいる。また、政府が労働者派遣法を改正し、派遣労働者をきわめて広い職種に開いたことに呼応して、現在では、パートタイム、アルバイトを含む非正規雇用者の割合は全雇用者の（ B ）に迫っている。非正規雇用は雇用調整の対象となりやすく、失業者に対する雇用の（ C ）を整えていくことが必要である。

また、近年、年俸制といった、能力主義・成果主義の考え方にもとづいた賃金制度が広く採用されるようになっている。特に最近では、専門的な技術をとまなう職種において、実際の労働時間とは関係なく、あらかじめ定められた時間を労働時間とみなす（ D ）の拡大などが進められている。この（ D ）には、専門業務型と企画業務型の２種類がある。

１．空欄（ A ）に入る語句として最も適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- (ア) 年功序列型賃金 (イ) 成果型賃金
(ウ) 最低賃金 (エ) 能力別賃金

２．空欄（ B ）に入る語句として最も適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- (ア) 20% (イ) 30% (ウ) 40% (エ) 50%

３．空欄（ C ）に入る語句として最も適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- (ア) メンバーシップ (イ) ワーク・ライフ・バランス
(ウ) セーフティネット (エ) ディーセント・ワーク

4. 空欄（ D ）に入る語句として最も適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- | | |
|---------------|-------------|
| (ア) フレックスタイム制 | (イ) 裁量労働制 |
| (ウ) 変形労働時間制 | (エ) 固定労働時間制 |

Ⅳ 以下の文章を読んで次の問い（１～４）に答えよ。

資産運用には、資産価値を守ることと重点をおいた貯蓄と、増やすことに重点をおいた投資の大きく二つの方法がある。たとえば、預金の場合は金融機関に預金をして利子を得る、①株式の場合は企業の株式を購入して値上がり益や配当を得る、ということになる。

②金融商品にはリスク（不確実性）があり、リスクとリターン（収益）はトレードオフの関係にある。リスクが低ければその分リターンも低くなるが、高いリターンを望めばその分リスクも高くなる。リスクが低くリターンが高い（ローリスク・ハイリターン）商品は存在しない。

一方で、日本では、1990年代はじめのバブル経済の崩壊後、金利が急激に低下した。1995年に政策金利（当時は公定歩合）が0.5%の超低金利となってから、すでに30年ほどが経過した。すなわち、インフレが懸念されるような好景気が20年以上なかったということになる。

この間、日本銀行は様々な金融緩和を行ってきた。2013年には、物価上昇率（ A ）%の実現によるデフレ脱却を目指して、より強力な金融政策「量的・質的金融緩和」を打ち出した。そして、2024年に、（ A ）%の物価安定の目標の持続的・安定的な実現が見通せる状況に至ったと判断し、2016年から始まった「マイナス金利政策」を解除した。ただし、今後、③金利のある時代が定着するか否かは、資金需要の高まりが定着するか否かが鍵となる。

1. 下線部①に関連して、株式投資による資産運用に関する記述として明らかに誤っているものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- (ア) 運用期間が長いほど、複利効果が大きく、価格変動リスクを抑えることができる。
- (イ) 毎月決まった金額を投資すると、リスクの低下につながる。
- (ウ) 業績が安定している銘柄に絞って投資をすると、リスクの低下につながる。
- (エ) 投資信託を選択することにより、リスクの低下が可能となる。

2. 下線部②に関連して、以下の金融商品のうち、最もリスクが高くなる可能性が高いものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

(ア) 日本の国債 (イ) 米国の国債 (ウ) 株式 (エ) 地方債

3. 空欄 (A) に入る数字として、適切なものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ

(ア) 0 (イ) 1 (ウ) 2 (エ) 3

4. 下線部③に関して、国内金利の上昇に伴い生じる傾向として、明らかに誤っているものはどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

(ア) 債券の価格が上昇する。

(イ) 国債の利払いが増加する。

(ウ) 分譲マンションの平均販売単価が低下する。

(エ) 外国為替レートが円高となる。

V 以下の文章を読んで次の問い（１～４）に答えよ。

現代の法人企業の多くは株式会社の形式であり、資金調達のために株式を発行して設立された会社である。株式を保有する株主は会社の所有者であり、持っている株式数に比例して配当を受け取る権利や株主総会での議決権などを持つ。ただし、株主は会社が負債超過となり倒産した場合に、株主は出資した株式を失うだけで自己資産を提供して債務を弁償する必要はない。これを株主の（ A ）という。

企業の生産活動が大規模化・グローバル化すると競争力の強化をはかるため合併・買収（M&A）も活発に行われるようになった。たとえば、本業とは異なる業種の企業を合併・買収（M&A）して多角化をはかる企業は（ B ）と呼ばれる。

このように企業の生産活動がグローバル化・複雑化してくると不祥事の隠蔽など経営者が株主の利益に反する行動をとり株主に大きな損失を与え、経済や社会にも悪影響をもたらす。そのため、企業は公正で透明性の高い経営が求められる。そこで、財務状況や経営実態に加え、商品の安全性などの問題を含めた積極的な情報開示（ディスクロージャー）を行い、不正、公害問題、薬害や欠陥商品などの消費者問題、過労死などの労働問題を起こさないような行動を重視し、経営者が適切な企業運営を行っているかを監視し、社外取締役や外部監査などの意見を取り入るといった（ C ）の強化が重要となっている。

1. 空欄（ A ）に当てはまる最も適切な語句はどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

(ア) 製造物責任 (イ) 無限責任 (ウ) 有限責任 (エ) 保護責任

2. 空欄（ B ）に当てはまる最も適切な語句はどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

(ア) コングロマリット（複合企業） (イ) カルテル
(ウ) トラスト (エ) コンツェルン

3. 下線部に関連して、このような行動を表す最も適切な語句はどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- (ア) モラルハザード (イ) コンプライアンス (法令遵守)
(ウ) 独占禁止法 (エ) フィランソロピー

4. 空欄 (C) に当てはまる最も適切な語句はどれか。次の(ア)～(エ)から選んで記号で答えよ。

- (ア) 企業の社会的責任 (CSR) (イ) フィランソロピー
(ウ) メセナ (エ) コーポレート・ガバナンス (企業統治)

Ⅵ 以下の①～④の条件を踏まえて，解答を記述せよ。

①以下のキーワードから1つ選び，そのキーワードに関連する社会問題をテーマとしてタイトルを記載したうえで，②その社会問題の概要を説明し，③その問題の解決のために社会はどのような取り組みを行う必要があるかを，これまで学んできた知識にもとづいて，④解答用紙の記述欄に収まるように解答せよ。

キーワード：(ア) 一票の格差

(イ) 多文化主義（マルチカルチュラリズム）

(ウ) 京都議定書

I

- 1 (イ)
- 2 (イ)
- 3 検閲
- 4 (ア)

II

- 1 (ア)
- 2 (エ)
- 3 (エ)
- 4 (ア)

III

- 1 (ア)
- 2 (ウ)
- 3 (ウ)
- 4 (イ)

IV

- 1 (ウ)
- 2 (ウ)
- 3 (ウ)
- 4 (ア)

V

- 1 (ウ)
- 2 (ア)
- 3 (イ)
- 4 (エ)